

眼圧測定

K K Cでは検査結果をもとに、以下の基準で判定します。

検査結果 (mmHg)	判定区分	解 説
20以下	正常範囲内	正常の眼圧は 10mmHg～20mmHgとされており、 20mmHgより値が高いと高眼圧状態 といい、緑内障の危険があります。
21～23	要再検査	
24以上	要精密検査	

緑内障ってどんな病気？

眼圧（角膜とレンズの間にある前房に溜まった液の圧力）が高くなって視神経乳頭が圧迫され、障害を受けて視野（見える範囲）が狭まったり、視力が落ちて失明することもある病気です。ときには正常眼圧緑内障といって、眼圧が高くなくても起こることがあり、これが疑われる場合には視野検査などの詳しい検査を行います。

急性緑内障（発作）では視力低下や眼の充血の他、頭痛、嘔吐などの症状が起こりますが、大抵の緑内障は徐々に進行し、当初は目の疲れ程度の症状しか感じないので、知らないうちに悪化する危険があります。

眼精疲労にご用心！

最近、目が疲れやすい、何だかモノが見えにくくなったなどと感じても、パソコンを見すぎたせいかな、メガネが合わなくなってきたのかな、歳のせいかな、などと思っているうちに、緑内障が進行してしまうことがあります。進行すると薬や手術で治らないことが多いので、目の具合が良くないように感じたら、早めに眼科に受診することが大切です。

健診やドックは、眼の状態をチェックする良い機会です。「要精密検査」といわれたら、たとえ自覚症状がなくても、眼科に受診してください。また「要再検査」という判定なら、面倒がらずに再検査を受けてください。眼圧はそのときの身体の具合によって、あるいは時間的、季節的にも変動することがあるからです。